

数学

- いままで使用してきた教科書の章末問題 (A・B 両方)・ワーク (発展例題を含む)
- 編入数学徹底研究 著：桜井基晴 (聖文新社)
- 編入数学過去問特訓 著：桜井基晴 (聖文新社) や 志望校の過去問 や 数学の補講で配られる昨年度の過去問

確率と複素解析のあるところは↓を勉強するとよい。

- 場合の数と確率 著：清 史弘 (駿台文庫)
- 応用数学 (学校で4年で使っているアレ)

物理

まず過去問を見てみて、力学の範囲のみなのか、電磁気も含むのかを調べてみる。[物理全般 (力学・電磁気・熱力学を含む) でのおすすめの参考書]

- 基礎物理学演習 著：後藤憲一 小早川恵三 國友正和 共編 (共立出版株式会社)
- 基礎物理学演習 1,2 永田一清編 (サイエンス社)
- 演習 電磁気学 [新訂版] 加藤正明 著 和田純夫 改訂 (サイエンス社)
- 演習 力学 [新訂版] 今井/高見/高木 共著 吉沢/下村 改訂 (サイエンス社)
- (多分)E 科の電磁気および電磁気演習で使用したプリント (青木先生が下さるアレ)
- 青木先生がもし担当していたら、そのときの3年の力学のプリント (どの学科かは知らない)

ちなみに物理にはこれと言った参考書が無いので、上記の中から相性の良いものを選んでみて、それを何度も繰り返す方法よい。

英語に関しては京大は TOEFL なので、割愛。必要があるのならば八鳥先生に、TOEFL の体験談をまとめたものを渡しておいたので、それを参考にして勉強してみてください。

化学

まず過去問を見てみて、どんなジャンルから出ているかを調べてみる。

K 科以外なら、とりあえず化学の先生のところに言って、過去問を見てもらってどの辺の勉強をすればよいかを尋ねてみるのも良い。

お勧めの参考書 (高校内容) は以下：

- 化学の理論 原点からの化学 著：石川正明 (駿台文庫)
- 無機化学 原点からの化学 著：石川正明 (駿台文庫)
- 有機化学 原点からの化学 著：石川正明 (駿台文庫)

有機化学が高校内容だったとしたら、上記の本で問題ないのですが、そうでない場合は化学担当の先生にでもお勧めの本を聞いてみて下さい。無機を捨てるつもりなら、上記の2つをマスターしておけば、問題ないです。